

仕 様 書

1 業務名

厚別区役所等ロードヒーティング設備調整業務

2 業務内容

厚別区役所及び厚別消防署のロードヒーティング設備について、配管内に残存している不凍液を全て排出して、新たに不凍液を注入して運転可能な状態に復帰させること。

作業の詳細は以下のとおりとする。

なお、施設の図面は別添のとおりに。

- (1) 作業の対象系統は、4 系統（A 消防署エプロン、C 区役所入口正面、D 区役所入口階段、G 駐車場スロープ系統）及び各系統につながる本管とする。
- (2) コンプレッサーを使って高圧の空気を配管内に送り、配管内の洗浄及び不凍液の排出を行うこと。
- (3) (2) 作業後、すべての不凍液が排出されたことを確認し、新しい不凍液を注入して、配管内を不凍液で満水にすること。
- (4) ロードヒーティングの試運転に向けた調整を行い、配管内の空気が全て排出されていることを確認して、作業対象の全系統で正常に運転可能な状態であることを確認すること。合わせて、厚別区役所地下 1 階機械室の温水循環ポンプ（エントランス系統 1 台、消防エプロン系統 1 台）を動かすこと。それに伴い配管内に空気が入る可能性があるため、その空気も全て排出して、ポンプが正常に動いていることを確認すること。
- (5) 上記(4)の作業において、配管内の圧力が低下するなどの異常がある場合は、速やかに委託者に報告してその指示に従うこと。
- (6) 配管内に注入する不凍液は、受託者が作業当日までに必要分を準備すること。不凍液の必要量については、以下 3 配管及び不凍液の規格の内容や、図面をもとに受託者が算出したうえで準備すること（目安：約 1,530ℓ）。作業において、不凍液の不足が生じた場合は、委託者と協議すること。
- (7) 排出した不凍液は、受託者が準備した一斗缶（18ℓ/缶）に入れて、委託者が指定する敷地内指定場所に運搬すること。処分については委託者が行う。
- (8) その他、作業に必要な機具及び部材については、受託者において用意すること。

3 配管及び不凍液の規格

- (1) 本管（機械室及び駐車場内露出配管）

ア 素材：配管用炭素鋼鋼管（黒）

- イ 長さ：・25A 約 55m
・40A 約 68m
・65A 約 189m

(2) 各系統（土中埋設部分）

ア 素材：架橋ポリエチレン管

イ 長さ：13A 約 5,100m（配管と配管の間隔：150mm）

(3) 不凍液

ア 成分：エチレングリコール 50%

イ 効力：外気温が-25℃でも凍結しないもの

（参考：配管内の不凍液 ナイブライン RH 日曹商事株式会社製品）

4 履行場所及び履行期間

(1) 履行場所

厚別区役所（札幌市厚別区厚別中央1条5丁目3-2）

(2) 履行期間

・締結日から令和7年11月7日（金）までとする。

・作業は令和7年10月31日（金）までに終わらせること。

なお、作業については原則閉庁時（土曜日・日曜日・祝日）とするが、詳細は双方協議のうえで決定する。

5 提出書類

(1) 受託者は、当該業務の実施にあたり、工程作業表（様式任意）及び注入予定の不凍液の濃度等がわかる資料（様式任意）について、事前に委託者に提出し、委託者の承諾を得ること。

(2) 完了届（役務－第9号様式）

(3) 報告書（作業写真（作業前、作業中、作業後）を含む）

(4) その他、委託者が必要と認める書類

6 その他

(1) 受託者は、作業に当たって必要な事項について、委託者との間で十分な打合せを行うこと。

また、作業に当たっては、関係法令を遵守し、施設利用者及び施設の管理運営に支障をきたすことのないよう万全を期すること。

(2) 作業の際は、必要に応じ養生を行い、作業終了後は現状復帰を行うほか、周辺の施設等を損傷させないよう十分留意して作業を行うこと。

(3) 本業務の実施にあたっては、本市の環境マネジメントシステムに準じ、環境負荷の軽減に努めること。

また、燃料・電気・水道・ガス等の使用にあたっては、極力節約に努めること。

- (4) 受託者は、本業務遂行に必要な有資格者等を従事者として配置すること。
- (5) 作業場所において、建物や設備の破損及び事故等が発生した場合は、速やかに委託者及び施設管理者に報告すること。
また、受託者の不注意により発生した破損及び事故等については、受託者の責任において対応すること。
- (6) そのほか、本仕様書に記載がない事項及び疑義が生じた場合は、速やかに委託者と協議を行うこと。

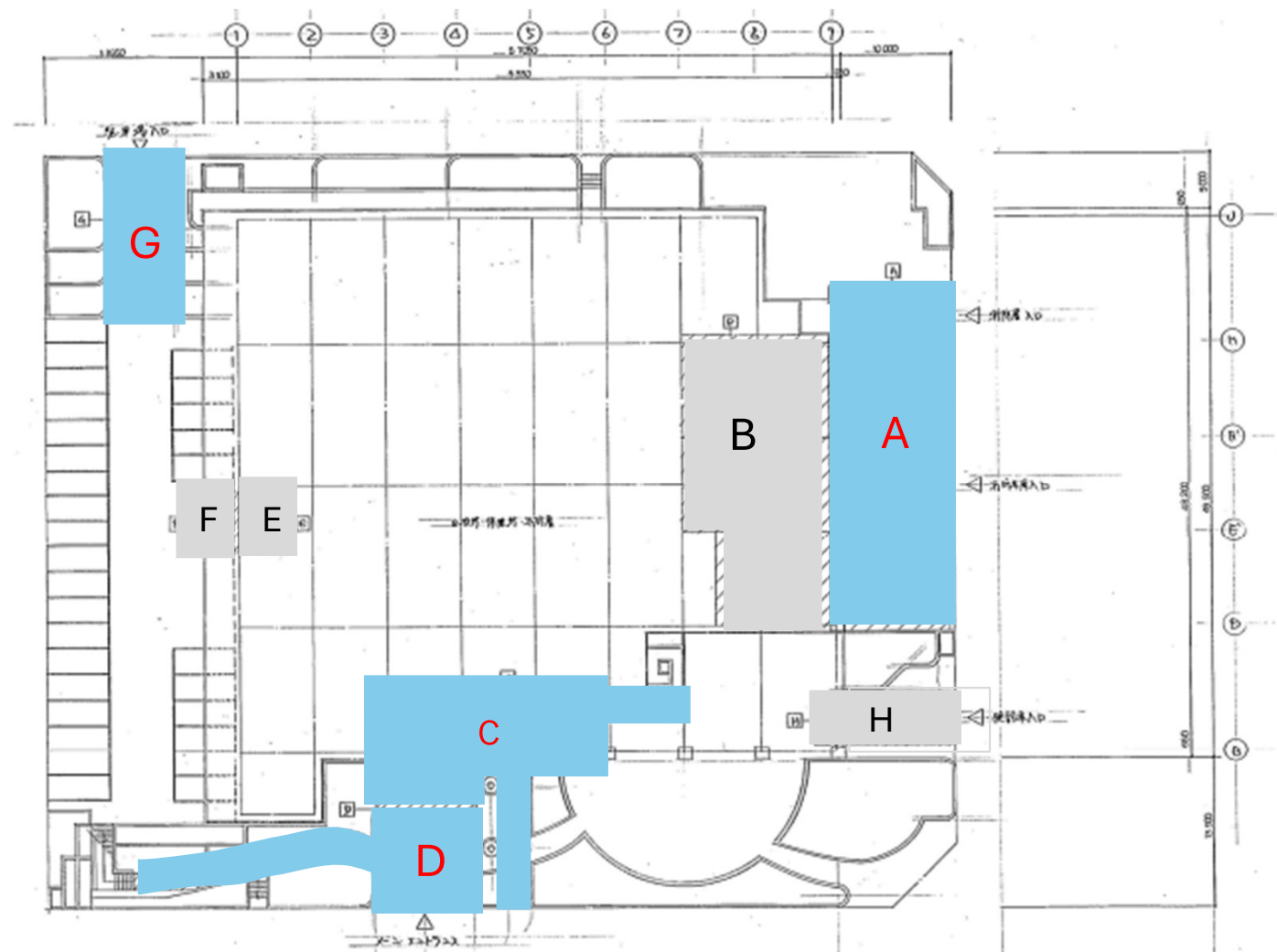
7 担当課

札幌市厚別区市民部総務企画課庶務係

所在地：札幌市厚別区厚別中央1条5丁目3－2

電話：011-895-2419

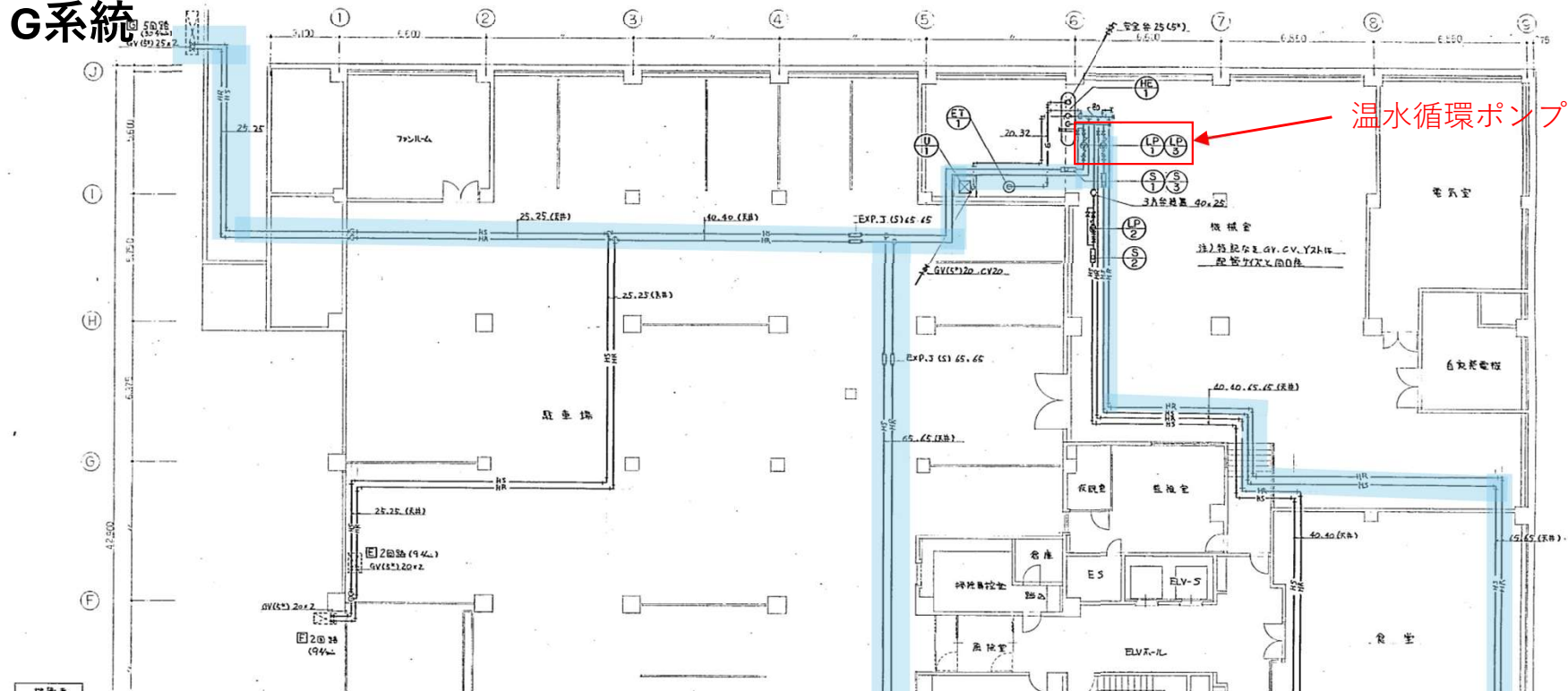
担当課メールアドレス：atsu.shomu@city.sapporo.jp



対象箇所：ACDG
(その他は対象外)

	系統名	回路数
A	消防署エプロン	24
C	区役所入口正面	8
D	区役所入口階段	14
G	駐車場スロープ系統	5

G系統

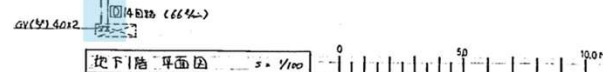


記号	仕様名称	仕様	数量	単位	備考
LP1	温水循環ポンプ (1.5kW/2.5t)	ライン型 400 x 200 x 1200 x 300 x 200 x 0.75mm	1	台	LP1製作中
LP2	"	" 300 x 600 x 900 x 300 x 200 x 0.25mm	1	台	"
LP3	"	" 400 x 1300 x 1000 x 300 x 200 x 0.4mm	1	台	"
S1	気水分離器	D径 65 横型	1	台	AV20 AV20取付 JC 65PT
S2	"	" 40 "	1	台	JC 40PT
S3	"	" 65 "	1	台	JC 65PT
HE1	熱交換器	290,000 kcal/h L2L2L 高温水(140℃)→低温水(50℃) 40℃	1	台	伊藤型番 300 x 300 x 350 x 45
ET1	密閉式循環ポンプ	軸流量 41L 90°容量 75L	1	台	日立金屋 J-X 40V
U1	不凍液ポンプ ユニット	700 x 100 x 240 x 100 x 100 x 300	1	台	基礎コンクリート 700 x 700 x 350

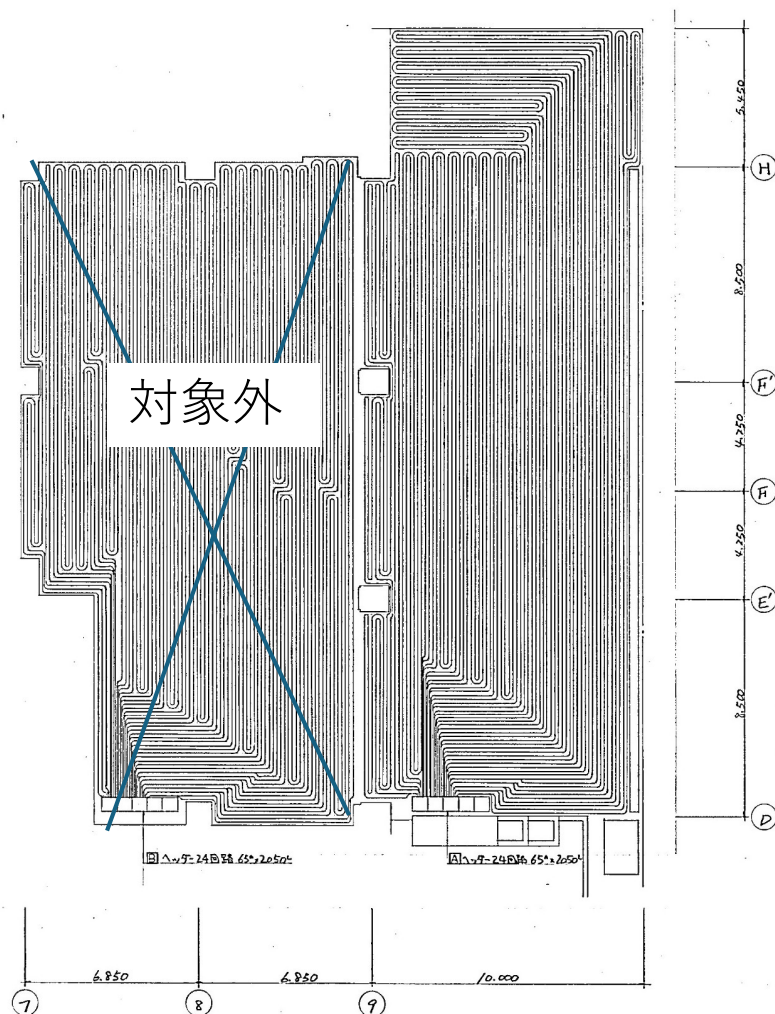
D系統

C系統

A系統

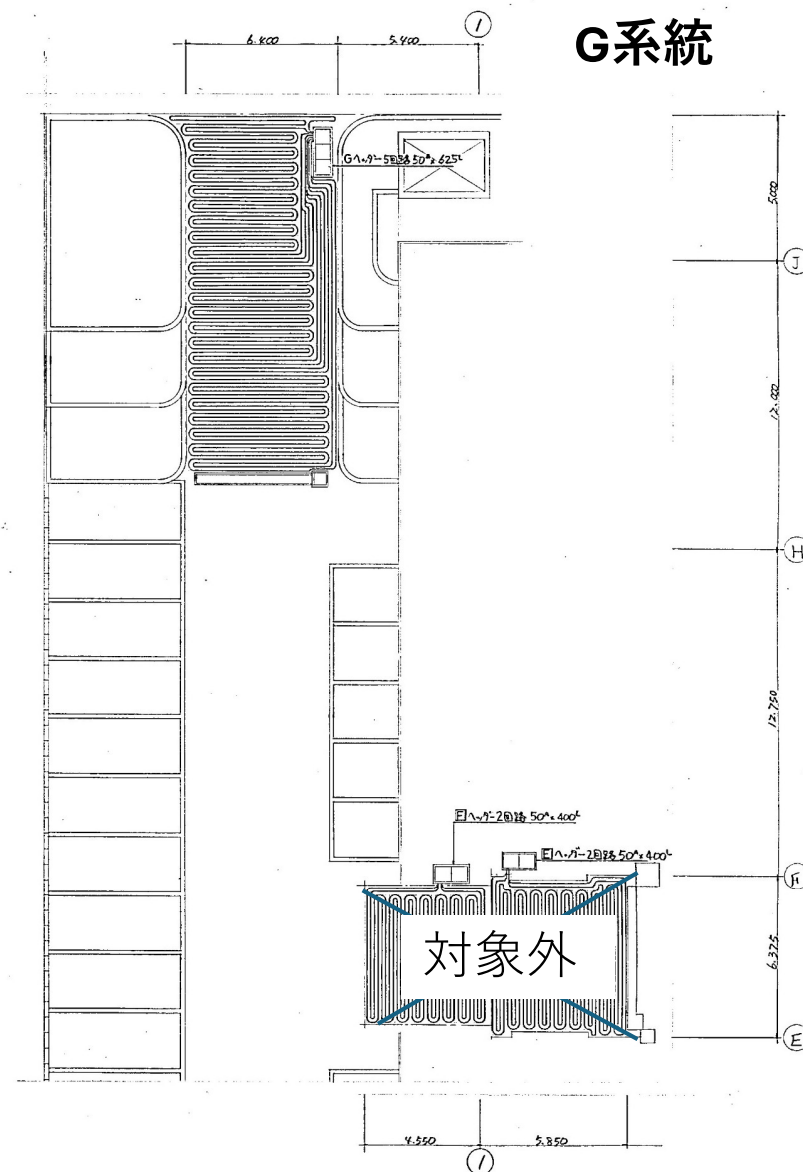


A系統

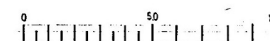


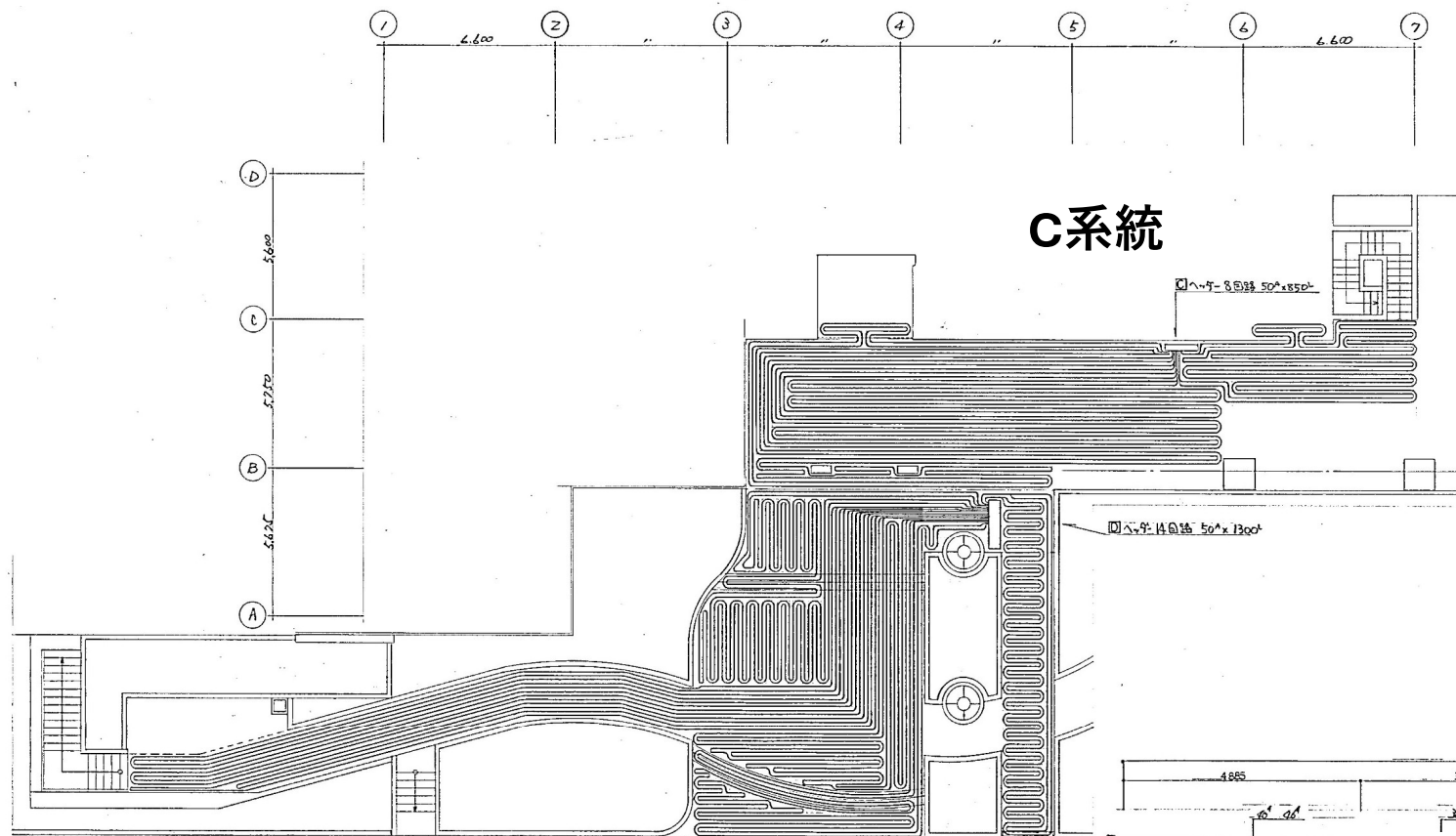
A-B 平面図 5:1000

G系統



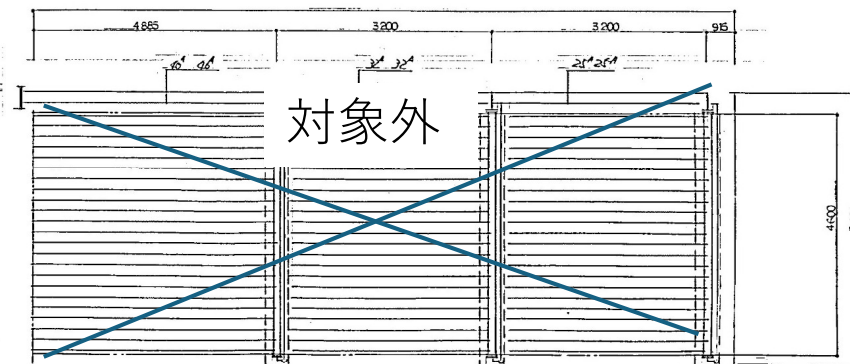
E-F-G 平面図 5:1000





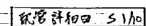
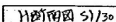
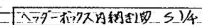
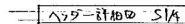
C.D 平面図 1/100

0 50 100



1/100

0 10 20 30 40 50 M



①温水循環ポンプ

消防エプロン系統
(A系統)



エントランス系統
(CDG系統)



②ロードヒーティング 各系統

A系統



C系統



D系統



G系統

